

## 平成26年度 第2回太田地域協議会会議録

■日時：平成26年7月23日（水） 午後1時30分～

■会場：太田文化プラザ 生活実習室

■出席委員 10名

伊藤勝良、大信田孝文、柏谷良雄、小松泉、小柳真理子、鈴木栄子、高橋清一郎、高橋洋、富木勇、根本昇

■欠席委員 6名

石崎尚、川原猪利、小松昌之、高貝恵子、高橋文子、水谷英明

■出席職員

鈴木喜一（支所長）	谷口藤美（市民サービス課長）
佐藤朗（農林建設課長）	安達成年（公民館長）
煤賀康典（農業振興情報センター参事）	高橋正人（総合政策課参事）
富樫真司（総合政策課主幹）	黒澤伸朗（市民サービス課副主幹）
山信田恭弘（市民サービス課主席主査）	富樫一哉（総合政策課主席主査）

■次第

- 1 開会
- 2 会長あいさつ
- 3 支所長あいさつ
- 4 説明
  - (1) 大仙市総合計画における地域編（地域振興計画）について
  - (2) 大仙市コミュニティFM開局準備事業について
- 5 会議録署名委員の指名
- 6 協議
  - (1) 平成26年度地域枠予算執行事業について
  - (2) 大仙市誕生10周年記念式典実行委員会委員の推薦について
- 7 その他
- 8 閉会

(午後 1 時 30 分開会)

#### ○谷口太田支所市民サービス課長（以下「市民サービス課長」と表記）

本日はお忙しいところ、ご出席いただきましてありがとうございます。

高校野球が気になるところでございますけれども、どうか今日は、スムーズな会議進行をよろしくお願いします。

高橋委員については、少し遅れるということで連絡をいただいておりますので、全員そろっておりませんが、ただ今から第 2 回太田地域協議会を開会いたします。

それでは、座って説明させていただきます。

まず最初に、会長から挨拶をお願いしたいと思います。

#### ○高橋太田地域協議会会長（以下「会長」と表記）

大変お忙しい中、ご出席ありがとうございます。

今年も太田分校が 2 年続けて 1 回戦を突破しました。とても嬉しいことでございます。そして、今回の野球、県南地区が非常に良く頑張りました。その中に、太田中学校出身の選手がたくさんおりました。大変嬉しいことです。こうやって頑張っているところを見ると、私たちの心の中も何かふつふつと湧いてくるものがあります。元気とかやる気とか、やはり、この地域に若い人が流出しないで残ってくれたら、もっと元気な地域ができるのは間違いないと思います。太田地域がもっと元気の出せるような、出るような地域にしたいと思います。

今日は、ありがとうございます。

#### ○市民サービス課長

ありがとうございました。

続きまして、鈴木支所長があいさつをいたします。

#### ○鈴木太田支所長（以下「支所長」と表記）

それでは、第 2 回の太田地域協議会の開催にあたりまして、一言挨拶をさせていただきます。

本日は、委員の皆様におかれましては、大変お忙しい中、ご出席いただきましてありがとうございます。また、常日頃から、各種事業に対しまして御支援御協力を賜りまして厚く御礼申し上げます。

さて、今月の 15 日から太田地域を語る集いということで、私どもが集落に出向いていろいろと市民の方々と意見交換を行っております。日中ということもあり、出席率は少し低いわけですが、参加された方々からは、たくさんのご意見ご要望をいただいております。こうしたご意見を、次期総合計画の太田地域版の方にも計画

して行きたいと考えております。主に、ご意見として多いのは、道路関係、交通標識、生活バス路線に関する事。それから、高齢者への移動販売車への補助要綱など、多数ございます。いずれ、集いが終わった段階で、皆様の方へ内容等についてお示ししたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。今回の市民の集いの目的は、合併して10年、この太田地域の10年を皆さんに振り返っていただき、10年先を見据えた太田地域の姿というものを皆さんから考えていただきたいというのが大きな目的でございます。

今日は、総合政策課の高橋参事をはじめ、職員3名ほど来ていただきまして、地域編のお話もあろうかと思いますが、どうぞ委員の皆様におかれまして、今後ともよろしく願いいたします、冒頭のあいさつに代えさせていただきます。

本日はよろしく願いいたします。

#### ○市民サービス課長

それでは、次第の4説明に入らせていただきます。

今回は、企画部の総合政策課から職員が出席しております。こちらの説明事項については、総合政策課の担当よりお願いしたいと思います。

#### ○総合政策課

「大仙市総合計画における地域編（地域振興計画）について」配布資料に基づき事務局が説明

#### ○市民サービス課長

ただいまの説明について、ご質問ご意見などございませんでしょうか。

特に無いようですので、いずれ地域編の策定につきましては、皆さんからご協力を仰ぎたい部分がありますので、よろしく願いいたします。

それでは次に、大仙市コミュニティFM開局準備事業についてということで、総合政策課の担当からご説明いたします。

#### ○総合政策課

「大仙市コミュニティFM開局準備事業について」配布資料に基づき事務局が説明

#### ○市民サービス課長

分かりやすい説明ありがとうございます。ただいまの説明で分からないことはなかったかと思いますが、もう少し詳しく聞いてみたいなどありましたらどうぞ。

#### ○大信田委員

新聞等では、開局に向けた部分が載っていましたが、今日の説明でかなり詳しく分かったと思います。それで、説明の中で大平山から電波発信するということでしたが、それで大仙市全体をカバーできるのでしょうか。協和など山に囲まれた地区もあるので難しいのではないのでしょうか。

また、ラジオはほとんどの家で持っているとは思いますが、一人暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯の方などに対してラジオを配布するなど必要と思います。

それから、放送は24時間行うのか、時間を定めて行うのか、その辺をお聞きしたいと思います。

## ○総合政策課

まず一つ目の電波についてですが、実際の8月のイベント放送をやってみないと分からないのですが、机上でのエリアシミュレーションの中では太田地域は全部入ります。ただ、協和の稲沢、西仙北の一部で土川など、あとは南外で大平山の裏側は難しいと思われます。今回のイベント放送で実際に電波を発射してみて、その状況を調べたいと思っています。聞こえないところをどうするかというと、中継局を設置したいと考えています。中継局は市内に3カ所くらい必要かと考えてまして、協和、南外、西仙北プラス1カ所あるかといったところで考えております。これによって全域に電波を届けたいと考えております。ただ高気密高断熱の家に住んでいる方については、その方の負担になると考えています。

2番目の一人暮らしの高齢者などの対応ですが、もちろん考えなければならないと思っています。ある程度の線引きをどこにするかについては、今後開局に合わせて考えていきたいと思っていますし、一般の購入者については、ある程度の補助と言いますか、以前火災報知器の購入費補助がありましたけれども、そのような形で計画したいと思っています。ラジオには緊急告知ラジオという、自動的に起動するラジオがあります。ラジオに乾電池が入っている又は、コンセントが繋がっていて通電している状態であれば、スイッチが入っていない状態で、例えば太田地域に水害が発生し避難が必要な状態になったときに、太田地域特有の電波を発信し太田地域のラジオだけ自動的にスイッチをONにするということもできます。そういったものを一人暮らしの高齢者などにお配りできればと考えておりますし、そういうラジオを購入したいという一般の方に何らかの補助を交付するというのを考えているところでございます。

最後に、放送時間についてですが、今年8月はまだ南街区が出来ていないということもありまして、12時間とかの時間を区切った放送になると思いますが、南街区完成に合わせたグランドオープンの時には24時間放送にしたいと思っています。というのは、緊急事態というのはいつ起こるかわからない、大抵水かさが増えるのは夜中、私たちが寝静まった頃に静かに水かさが増えるということがあ

で、そういったことを考えると24時間放送は必要だろうと思います。ただ、8月はプレ開局となることから残念ながら設備が全部そろっていないので、その期間は時間を区切った放送にならざるを得ないと考えております。以上です。

#### ○市民サービス課長

他にございませんでしょうか。

#### ○伊藤委員

横手とか聴いたことがありますして、友達の関係なんですけれども、インターネットラジオでも聴けるようになっていて、ラジオでなく携帯で聴けたりしますし、建物の中に入ると音質が悪いので、携帯で聴いたりするのですが、そういったインターネットラジオというものも考えているのでしょうか。

#### ○総合政策課

こちらでも説明しなくて申し訳ありませんでしたけれども、こちらはサイマルラジオというもので、スマートフォンかパソコンを使ってラジオを聴くことが出来ないかということだと思うのですが、「FMはなび」もそういったものをやりたいと考えております。実は私も岩手県一関のラジオのアプリを入れているんですけれども、「アスモ」というラジオ放送局なんですけど「FMアスモ」専用のアプリケーションがあるんですけれども、「FMはなび」も専用のアプリケーションを開発して、そのボタンを押せば聞くことが出来るというような携帯ラジオを考えております。ですので先ほどコミュニティFMは波長エリアが限られると言いましたけれども、インターネットに繋がっていれば全世界どこでも聴くことが出来ます。そういったサイマルラジオにも是非挑戦したいと思っております。以上です。

#### ○市民サービス課長

他に何かあるでしょうか。

これで総合政策課からの説明は終了となります。大変失礼ですけれどもこれで中座ということでお帰りになりますのでよろしく申し上げます。

ここで3分ほど休憩を入れたいと思います。

【休憩】

#### ○市民サービス課長

それでは本日の案件に入りたいと思います。

なお、会議録作成のため、発言の際は、マイクを使用くださるようお願いいたします。本日の協議会は、委員の2分の1以上が出席しておりますので、本協議会は成立いたしますことをご報告いたします。

それでは、会議の進行につきましては、条例の規定により、高橋会長をお願いいたします。

## ○会長

それでは、次第5の「会議録署名委員の指名」をさせていただきます。  
大信田孝文委員、小柳真理子委員をお願いいたします。

次に、次第6の「協議」に入ります。

はじめに「平成26年度地域枠予算執行事業について」であります。事務局から、説明をお願いします。

## ○事務局

「平成26年度地域枠予算執行事業について」配布資料に基づき事務局が説明

- ・ 太田地域を語る市民の集い開催事業
- ・ シンボル花壇整備事業
- ・ 横沢公園修景池環境整備事業
- ・ 真木溪谷登山ポスト・案内看板整備事業
- ・ 太田の夏まつり開催支援事業
- ・ 東北地区高等学校親善招待野球支援事業

## ○会長

ただいま「平成26年度地域枠予算執行事業について」事務局から説明がありました。この6件の事業について、一括のご意見など承ります。よろしく申し上げます。

## ○大信田委員

太田地域を語る市民の集いということで、もう既に始まっておりまして、私も参加しようと思っておりましたが、都合がつかず行けなかった訳ですが、冒頭の支所長のあいさつの中で、日中やっているため参加者が少なかったということでしたけれども、これまで実施した地区の出席状況を教えていただきたい。

## ○市民サービス課長

私は川口会館の方に出席しましたけれども、午前は12人でした。その日の午後

は、敬愛館の方は、約30人ほどだったと思います。そのあの上小神成会館は15、6名だったのでしょうか。その後、小曾野文化センターに伺いましたがこちらも15、6名だったと思います。参加者も私どもももう少し集まっていたいただければありがたいと思っておりました。けれども大変いいお話をいただいております、小さな話ではなく、太田地域全体を見た話や、大仙市全体を見た話でありまして、貴重なご意見は頂戴しております。いずれ最終日が8月3日になっておりますが、3日は日曜日の午前中です。その前々日の金曜日は、この場所で午後7時から予定しておりますので、地元の会場に来られなかった方、夜でも休みの日でも結構ですのでお集まりいただければ大変ありがたいと思います。よろしく申し上げます。

### ○大信田委員

いずれこの集いを行うということに対して、お知らせ的な部分はありましたが、もう少しPRといいますか、方法を考えれば良かったのではないかと思います。やはりどうしても行けなかった状況があったということなんでしょうが、これまでなかなかこのような機会が少なかったので、今回このような取り組みをしたということは、今後のためになるし、今回は総合計画策定のためにこのようになったと思うのですが、毎年継続して開催していただければいいかと思います。

### ○市民サービス課長

貴重なご意見ありがとうございました。いずれ、春から自治組織連絡協議会という、各集落の総代さん達の集まりの会で、また、行政協力員の皆さんの会議で、口頭ではありましたが、皆さんに呼びかけをお願いしたいということでお話ししてまいりました。地域協議会の皆さんにもお願いしておりますし、チラシは1回でありましたけれども、この他にも大仙市の広報にも掲載しました。また、さきがけ新聞や秋田民報にも載っております。それにしても呼びかけが足りなかったのかと反省しております。来年度以降は取り組みとしてもう少し早く取り掛かって皆さんから一人でも多く来ていただければと思っております。

ただ、ありがたいことに女性の方々からもおいでいただきまして、家庭では話題にならない行政の話を聞いて面白かったという話もありましたので、女性や若い方から参加していただきたいと思います。いずれ、今後の課題として取り組みたいと思いますのでよろしく申し上げます。

### ○会長

他にございませんか。

### ○市民サービス課長

すみません、付け加えますけれども集いが終わりましたら、開催状況をまとめたものを皆さんに見ていただきたいと思います。これを基にして地域振興計画について考えていただく材料の一つになるのではと思いますのでよろしく願いいたします。

## ○支所長

今、課長から話がありましたけれども、いろんな意見がありまして、質問の内容や市当局の回答などを纏めたものを皆さんにお渡ししたいと思います。言われたことで、すぐやれることはすぐに対応する。また、時間のかかるものとか予算の伴うものについては、関係機関と協議しながら進めて行こうと思います。せっかくいただいた意見ですので、聞くだけでなく、それを実行する方向で進めて行きたいと思っています。

この市民の集いは平成 18 年度に 1 回実施しておりましたが、その後の開催はありませんでした。7 年ぶりに開催しております。できれば年 1 回は我々職員が集落に出向いて、市民の方々と懇談するというのはいいい機会ではないかと考えています。これに関しては市長の方にも話をしておりますし、職員も事務も大切ですが市民との対話を重視した町づくりを進めて行きたいと考えております。

## ○会長

他にありませんか。

ないようですので、質疑の方を終わります。

6 件目の「東北地区高等学校親善招待野球支援事業」については、前回の地域協議会で承認された事業でありまして、今回は内容報告ということになります。これを除く 5 件の案件について、事業の承認いただきたいと思います。

それでは、「太田地域を語る市民の集い開催事業」について、地域枠予算事業として承認してもよろしいでしょうか。

### 【異議なしの声】

ご異議ないようですので、ご承認いただいたものとします。ありがとうございます。

次に、「シンボル花壇整備事業」について、承認してもよろしいでしょうか。

### 【異議なしの声】

ご異議ないようですので、ご承認いただいたものとします。

次に「横沢公園修景池環境整備事業」について、承認してもよろしいでしょうか。

**【異議なしの声】**

ご異議ないようですので、ご承認いただいたものとします。

次に「真木溪谷登山ポスト・案内看板整備事業」について、承認してもよろしいでしょうか。

**【異議なしの声】**

ご異議ないようですので、ご承認いただいたものとします。

次に、「太田の夏まつり開催支援事業」について、承認してもよろしいでしょうか。

**【異議なしの声】**

ご異議ないようですので、ご承認いただいたものとします。

今回、提示された事業につきまして、ご承認いただきました。ありがとうございました。

以上で「地域枠予算執行事業」の協議を終了いたします。

続きまして協議の2番「大仙市誕生10周年記念式典実行委員会委員の推薦について」であります。事務局から、説明をお願いします。

**○事務局**

「大仙市誕生10周年記念式典実行委員会委員の推薦について」配布資料に基づき事務局が説明

**○会長**

事務局から「10周年記念式典実行委員会委員の推薦について」説明がありました。

太田地域協議会委員の中から1名の委員を推薦することのようです。自分がやりたいという委員の方が入れば挙手をお願いします。

**【挙手なし】**

選出方法ですが、事務局の方で何か案とかあればお聞きしたいと思いますが、ま

ずそこを確認します。

### ○事務局

事務局（案）ということですが、各地域協議会からの推薦委員はおそらく、男性が多いのではないかと予想しております。このことから、女性の意見も取り入れたほうが良いのではないかという考えから鈴木栄子さんを推薦したいと考えておりますが、いかがでしょうか。

### ○会長

ただいま事務局の方から、女性が良いのではという案が出ました。皆さんどう思いますか。

#### 【異議なしの声】

ということで、全員一致で鈴木栄子さんお願いしたいんですけども、ご承諾いただけますか。

### ○鈴木委員

私は今いろいろと他で役員をしております、日中の開催では無理な日も出てくると思いました。できればもし女性を推薦するということであれば、若い小柳真理子さんになっていただければ良いのではないかと思います。

### ○会長

ただいま忙しいという意見がありましたけれども、これに対しては忙しいときに、例えば代理出席ということもできるものでしょうか。どんなものでしょうか。

### ○事務局

都合の悪いときは代理出席となるか、欠席となるかについては確認させていただきます。今回の依頼内容は、委員1名の推薦となっておりますので、この場では1名の方の推薦をお願いしたいと思います。

### ○会長

ということですが、いずれにしても都合の付かないときは対応を考えるということで、どうかお願いいたします。

### ○鈴木委員

分かりました。

## ○会長

ありがとうございました。

以上のように太田地域協議会としましては、鈴木栄子委員を推薦させていただきたいと思います。ご難儀をおかけしますが、よろしくをお願いします。

以上で「大仙市誕生10周年記念式典実行委員会委員の推薦について」の協議を終わります。

次に7の「その他」に入ります。まず、皆さんの方から何かありますか。

もし、なければ事務局の方からお願いします。

## ○事務局

先ほど、総合政策課の方から説明がありました、太田地域の「地域振興計画」に関してですが、地域振興計画は、次期大仙市総合計画の地域編という位置付けで、策定することになります。

先ほど皆さんからご承認いただいた「太田地域を語る市民の集い開催事業」も、この新たな地域振興計画策定に関連した事業でありまして、ここでいただきました要望や提案なども、策定の際の参考とさせていただきたいと考えております。

実際の策定作業は、10月以降からとなる予定ですが、地域協議会の委員の皆さんへは、素案や進捗状況などの報告をさせていただき、意見をお伺いしたうえで、その内容を盛り込むなどの調整を行う予定としております。

太田の地域振興計画としましては、本年度末の素案確定を目指して作業の方を進めて参りたいと思っておりますので、皆さんのご協力をお願いいたします。

もう一点であります、次回の地域協議会の開催についてであります。今年も例年どおり9月上旬の開催を予定しております。9月は、秋まつりや敬老会、おはら節全国大会など、いろいろと行事の多い時期でして、これらを考慮しまして、9月5日金曜日の開催を予定しております。

後日、改めて通知させていただくものですが、日程調整のほど、よろしく願いいたします。

事務局からは以上です。

## ○会長

事務局から「その他」ということで説明ありました。これについて何か質問あり

ませんか。

なければ、今回の協議については全て終了いたしました。ありがとうございました。

**○市民サービス課長**

それでは、本日の地域協議会はこれを持ちまして終了いたします。ありがとうございました。

(午後 3 時 18 分閉会)

会議録署名委員

大信田 孝文

小柳 真理子